

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 560705	一般被保険者療養給付事業				主管課名	保険年金課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	塚田 芳司				
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち									
		基本事業	国民健康保険の適正な事業運営									
(1)事業の概要												
被保険者の疾病、負傷に対するの保険給付 診察、薬剤又は治療材料の支給、処置、手術その他の治療等						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)						
						名 称		単 位				
						一般被保険者療養給付費		円				
						その指標						
(23年度に実施 した具体的なこ の事業のやり 方、手順等)		毎月、愛知県国保団体連合会から一般被保険者分の診療費の請求書が市に届き、確定した医療費のうち保険者負担分を支出する。										
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
一般被保険者						名 称		単 位				
						一般被保険者数		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
被保険者が一部負担金を医療機関に支払うが、保険者負担分は保険者が支払うことにより、被保険者が安心して医療を受けることができる						名 称		単 位				
						療養件数		件				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
公平な負担のもと、健康で安心して暮らしてもらう						名 称		単 位				
						特定健診受診率		%				
						保険税収納率(現年度分)		%				
						1人当たり保険税調定額		円				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の 活動指標		円	2,130,497	2,285,117	2,218,309	2,327,013	2,421,069	2,518,832				
(6)の 対象指標		人	10,534	10,702	10,832	11,140	11,363	11,590				
(7)の 成果指標		件	147,330	152,409	155,460	158,570	161,750	164,990				
(8)の結果の 成果指標		%	30.4	30.6	45	45	45	45				
		%	90.37	92	92.1	92.2	92.3	92.4				
		円	88,126	88,361	88,361	88,361	88,361	88,361				
(10)予算費目		会計	02 国民健康保険特別会計				款	02	項	01	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	2,130,498	2,285,117	2,218,309	2,281,383	2,327,052	2,373,540				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	494,763	548,670	418,074	426,619	435,159	460,467				
	県支出金	千円	107,042	101,871	90,382	91,255	93,082	99,689				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	1,276,355	1,405,940	1,432,709	1,461,389	1,581,385				
	一般財源	千円	1,528,693	358,221	303,913	330,800	337,422	231,999				
人件費B		千円	959	977	977	977	977	977				
正職員従事時間×人数		時間×人	260×1	260×1	260×1	260×1	260×1	260×1				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円	1,052	321								
トータルコストA+B+C		千円	2,132,509	2,286,415	2,219,286	2,282,360	2,328,029	2,374,517				
単位あたりコスト		千円/人	202	214	205	205	205	205				
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	560705	一般被保険者療養給付事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	昭和三十六年 から			高度医療の進展に伴い、年々医療費が増加している。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
国民健康保険法の施行				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治事務	→	根拠法令	国民健康保険法第3条		
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	理由		
		結びつかない	→	理由			
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容		
	できない	→	拡大	縮小			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容			
	できない	→	追加			拡充	絞込み
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→			理由又は内容	
	多少影響がある	→					
影響はない							
有効性	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	法に基づく実施事業のため		
	1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない					
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	退職被保険者等療養給付事業		
効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない	→	内容				
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない	→	内容				
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容			
	ない	→				現状で適正	検討が必要
		受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	現在は、県下でもっとも人口に占める国保被保険者割合が低い状況から、団塊の世代等の退職、高齢化の進展等により被保険者が伸びると推測される。したがって、給付費が伸び国保財政の収支悪化の可能性が高い。一層の国保被保険者の健康の保持による医療費適正化が望まれる。					